

「雄志」72号

衆議院議員

谷川はじめ



立憲民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail:info@hajime-yatagawa.com

HP:www.hajime.yatagawa.com



国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館 1208号室

TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502

立憲民主党 小西洋之参議院議員を公認 (千葉県選挙区)

令和四年五月

今年7月に予定される参議院選挙。千葉県選挙区からは、立憲民主党公認候補として、小西ひろゆき参議院議員が3選を目指して、立候補します。小西さんは、2期12年の議員活動で、数々の実績を残してきました。脳卒中・循環器病対策基本法の成立、コロナ医療構築に関する唯一の国会方針である特措法附帯決議の成立、台風15号等災害に際し2千名の自衛隊のブルーシート設置部隊の創設、停電の高齢者施設への電源車の派遣作戦、いじめ防止対策推進法の立法とその実効化などに尽力し、まさに、千葉県にとつて欠くことのできない国会議員が小西ひろゆきさんです。小西さんの皆様方のご支援を切にお願い申し上げます。

谷田川はじめは
小西ひろゆきさんを
支援いたします！



小西ひろゆき プロフィール

- 1972年1月生、ニックネーム「コニタン」
- 2010・16年 千葉選挙区 当選(2期目)
- 東京大学教養学部 卒業
コロンビア国際公共政策学院 修了
東京大学 医療政策人材養成講座(優秀賞)
- 元総務省・経産省 課長補佐
(郵政省入省。農水省野菜課でも勤務)
- 趣味: テニス、空手、ラーメン巡り、子犬観察
■ 小学生男子の父



- 参議院 憲法審査会会長代理(筆頭幹事)
外交防衛委員会(筆頭理事)、予算委員会 等
- 立憲民主党 政務調査会副会長
コロナ対策本部事務局次長、外交・安保副部会長 等
- 日本を元気にする逸材125人(文藝春秋16年2月)
- 「永田町最強」の論戦力(政官要覧令和3年春号)
- 「立憲主義の守護神」(小林節 教授・伊藤真 弁護士)
- NPO法人 全国失語症協議会 顧問

3月17日から4月22日にかけて、谷田川はじめは本会議・委員会等で5回発言しました。

その概要を以下ご報告致します。

3月17日

憲法審査会での発言

衆議院の恣意的解散は制限すべき！

谷田川はじめは、「時の内閣による恣意的判断で衆議院が解散され、国会機能が停止されてきたという事実には向

き合わなくてはなりません」と、まず問題提起しました。

「2014年、2017年の安倍総理による解散は、それぞれ、アベノミクス解散、危機突破解散と安倍総理自身が名づけましたが、どう見ても、野党の準備が整わないうちに選挙をしかけようと、の下心があつたと思われます。まさに、

安倍総理による二回の解散は、今やれば勝てる解散であつたと断じざるを得ません」と厳しく糾弾。

恣意的な選挙を行うことを地方自治体においては既に制限されていることを指摘し、次のように述べました。

「昭和26年4月の第2回統一地方選挙から昭和30年4月の第三回統一地方選挙までの間、実に17人の知事が途中辞職し、その後の選挙に立候補しています。そのほとんどが、前倒しで選挙をやれば自分に有利との判断で辞職しています。

これについて、現在の総務省の前身である自治庁が『知事という有利な立場を更に有利にするため、抜き打ち的な選挙を行えば、それは選挙の公正を害することとなり、ひいては住民の真の意思が選挙の結果に表れてこない』と痛烈に批判しているんです」

一方で、そのお手本となるべき総理大臣が何らおとがめなしというのは、不公平と言わざるを得ません」と主張。最後に、「英國のような任期固定法を制定するか、それが憲法上問題があるというなら、衆議院の解散を制限する憲法改正を優先的に行うべきだ」と訴えました。



谷田川はじめの質問の模様
を動画にて、こちらのQRコードからご覧いただけます。



3月23日 国土交通委員会で質問

**成田空港は国際線の
基幹空港！**

れは一時的ではなく長期的に実施すべきだと訴えました。

**成田騒音問題
谷間地区を救え！**

まず谷田川はじめが取り上げたのは、成田空港の国際線が羽田空港にシフトされることの懸念です。羽田の再国際化にむけた4本目の滑走路ができるのは、千葉県の絶大な協力があつたからこそ。斎藤大臣も「千葉県に大きく貢献いただき、羽田の4本目の滑走路供用が実現した」と答弁しました。中国の諺に「水を飲む人は井戸を掘った人を忘れてはいけない」とあるように、羽田の国際線運航に関しては、千葉県の意向を十分聞くよう要請しました。

特に昨年7月以来、全日空と日本航空の一部北米路線の発着は、乗り継ぎ客を取りめるように、羽田から成田に変更する対応が取られています。こ

成田空港の発着回数が増えるのは喜ばしい一方、その犠牲になつている騒音下の住民のことを忘れてはいけません。

成田空港のAとBの2つの滑走路の飛行ルートの谷間に位置する東和泉地区には、昭和53年の開港前から約20世帯が暮らしています。周辺地区は移転対象なのに、この東和泉地区だけが対象から外されました。同地区は一部が騒特法の防止地区に指定され、なおかつ市街化調整区域であり法的に開発が制限されます。そのため今後の地域振興も期待できません。このような事情で、

東和泉地区的全住民が移転を希望しています。

法律に基づく騒音測定指數で移転対象区域を指定するのは、合理的な方法ではありますが、成田空港が地域との共生を打ち出している以上、この東和泉地区をこのまま放置することは許されません。

ぜひ、千葉県と成田市と協議をしてほしいと

斎藤大臣
に強く要請しました。



答弁する斎藤鉄夫国交大臣



質問する谷田川はじめ

4月11日

決算行政監視委員会で質問

新型コロナワクチン 確保の実態に疑問！

谷田川はじめは、日本の新型コロナワクチン確保の実態について、

- ・なぜ日本はワクチンの単価をオーブンにできないのか？

- ・各製薬企業との間でどのような交渉が行われたのか？

- ・これまで確保した新型コロナワクチンの総数は8億8200万回分であるが、どうしてこんなに必要なのか？

- ・今まで破棄されたワクチンはどれだけあるのか？

等について、厳しく質問しました。

政府の答弁はほとんど守秘義務があるためお答えできないという誠意に欠けるものでした。

これに対しても、「決算行政監

視委員会の一番大きな役割は、やはり、しつかり予算が執行され、適正かどうか」審議することであり、「我々国會議員に対してしつかり情報を開示してもらいたい」と要求しました。

英語検定協会の受験料 返還問題を厳しく追及！

次に、英検協会が、コロナで試験を実施しないにもかかわらず受験料を返還しない問題について

- ・受験料を払い戻さない英検協会の対応の理不尽さ

- ・2月の予算委員会分科会でこの問題を指摘した後の末松大臣の対応について

- ・消費者契約法の精神に英検協会の規約は違反しているのではないか？

等について質問しました。

政府の答弁は前向きとは言えないものに終始し、谷田川は「政治主導という言葉がずっとはやってきたけれども、

た。

余裕をもつた選挙期日を！

最後に、昨年の衆議院解散とその後の総選挙に関して、「選挙の期日をできるだけ早く決めることが非常に大切だ」と述べるとともに、総務省がもう少し

地方選挙管理委員会に寄り添つて欲しいと強く金子総務大臣に要望して質問を終わりまし



答弁する後藤大臣（左上）、若宮大臣（右上）、末松大臣（左中）、山際大臣（右中）、金子大臣（右下）



4月19日

本会議での討論

**政府はできるだけ
情報開示に努めるべき！**



谷田川はじめは、本会議での討論に先立ち、コロナワクチン確保に関する問題点を指摘しました。

秘密保持契約を盾に、ワクチン単価等、何ら明らかにしない政府に対しても、「こんなことが全てまかり通つたら、都合の悪い情報はすべて秘密保持契約にしてしまうとの悪知恵が最初から働いてしまうことが危惧されます。

立憲民主党・無所属が提出した法案は、患者の命を守り、自宅放置死を根絶するため、有用な医薬品を迅速に実用化することを目的とし、コロナかかりつけ医が迅速・的確な医療提供を実施し、自宅療養者等の容態急変時には確實に入院を可能とする法案となっています。

谷田川は、国民の命を守るための医療制度に問題があるならば、その命を守

も、政府はできるだけ情報開示に努めるべきです」と主張しました。

国民本位の医療制度の構築を！

続いて、立憲民主党・無所属を代表

して、政府提出、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律案、立憲民主党・無所属提出三法案について賛成の立場で討論を行いました。

立憲民主党・無所属が提出した法案は、「我々は、今回のコロナの教訓を活かして、プライマリーケアを評価する仕組みを整え、時代に合わなくなつた

医療制度を抜本的に見直し、社会保障制度改革の本丸である日本版家庭医制度創設に全力を挙げて取り組む所存であります」と述べ、討論を締めくくりました。



4月22日 国土交通委員会で質問

航空業界の二酸化炭素削減のために※SAFの導入を！

まず、国際線の需要回復のためにも、「入国に関しても、入国者数制限の撤廃並びに段階的な検査の廃止を考慮する段階に来た」ことを指摘。政府側からは、「具体的な緩和の内容についても、現在引き続きまだ検討しているところ」との答弁でしたので、谷田川はじめはしっかりと状況を分析することを強く要望しました。

続いて、航空業界の二酸化炭素削減のために、※SAF（持続可能な航空燃料）について質問しました。

SAFの導入が他の施策よりも二酸化炭素削減に最も効果があることから、貯蔵施設の整備の必要性を指摘しました。

横田空域の全面返還を目指せ！

「国交省がSAFを積極的に航空会社に使つてもらいたいと思うのであれば、国交省主導で、他の省庁を説得します」というぐらいの気迫でやつていただきたい」と述べたところ、齊藤大臣から「しっかりと支援してまいりたいと思つております」との答弁を引き出しました。

続いて、2006年に定期航空協会が「横田空域が全面返還されれば、140億円の経済効果があり、二酸化炭素も削減される」との試算に言及。齊藤大臣に、横田空域の全面返還を諦めていかないかどうかをイエスかノーで端的に答えてと質問しました。しかし、大臣の答弁は「当該空域を一元的に管制できるよう、関係省庁と協力して米軍と調整するなど、しっかりと取り組んでまいりたい」と要望し、質問を終わりました。

「国交省がSAFを積極的に航空会社に使つてもらいたいと思うのであれば、国交省主導で、他の省庁を説得します」というぐらいの気迫でやつていただきたい」と述べたところ、齊藤大臣から「しっかりと支援してまいりたいと思つております」との答弁を引き出しました。

谷田川は、2013年の参議院予算委員会で安倍総理が「これは我



質問する谷田川はじめ



答弁する齊藤鉄夫国交大臣

※SAFとは

Sustainable Aviation Fuelの略称で、日本語に翻訳すると持続可能な航空燃料のこと。バイオマス由来燃料もこれにあたる。

泉健太代表 銚子の洋上風力発電を視察！

4月18日、わが立憲民主党の泉健太代表が、洋上風力発電の予定地を視察するため銚子市を訪れました。

銚子市役所より、

- ・令和2年7月21日、銚子市の南沖合の海域(3,948.7ヘクタール)が洋上風力発電事業を推進するための「促進区域」に指定された
- ・令和3年12月には、国の公募により、「三菱商事エナジーソリューションズ」を代表とするコンソーシアム「千葉銚子オフショアウインド」が発電事業者として選定された
- ・現在は、洋上風力発電の建設に向け、漁業者との調整や地元企業の活用等に向けた取組が始まっている等の説明を受けました。

洋上風力発電は、今後の我が国のエネルギー需要を支える重要な電源であり、ぜひとも成功させなければなりません。しかし、以下の課題が指摘されています。

- ・電源立地地域対策交付金に洋上風力発電が含まれていない
- ・固定資産税が増収となつても、増収分の75%普通交付税が減らされ、純増は25%にしかならない。

立憲民主党はこうした課題解決にしっかりと取り組んで参ります。



予定地を視察する泉代表をはじめとする国会議員団



スーパータイヨー銚子店前で泉代表を迎えての街頭演説会を開催

ウクライナ難民支援募金へのご協力 心より感謝申し上げます



成田駅西口にて



スーパータイヨー成田店にて てご報告させて頂きます。

3月14日と4月2日の両日、ウクライナ難民支援の募金活動を成田駅西口とスーパータイヨー成田店で行いました。

皆様方の多大なるご協力のおかげで、3月14日には45,748円、4月2日には75,502円、合計121,250円の募金が集まりました。

この募金は、全て立憲民主党本部を通じて、難民を支援する国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)にお届けしました。(4月13日)

UNHCRから党本部に対して、募金そのものに対する感謝に加え、募金活動を通じて全国で難民、避難民に対する関心を高めしたことに対して手厚い感謝の言葉がありました。このことを、合わせてご報告させて頂きます。

2/7 5:45~8:45
公津の杜駅2/8 6:00~8:35
京成成田駅3/9 成田商工会議所創立
30周年記念式典で挨拶4/5 5:45~8:45
成田駅西口4/19 6:00~8:00
成田湯川駅4/23 旭市生涯活躍の町
グランドオープン
式典でテープカット

ポスター掲示 ご協力のお願い



小西議員の知名度を上げるために、左記のようなポスターを作成しました。

是非とも、ご自宅の壁や塀に貼らせていただきたく、お願い申し上げます。

なお、ご協力いただける方は、谷田川はじめ事務所までご連絡下さい。

☎0478-54-5678

谷田川はじめプロフィール

1963年1月17日香取市佐原生まれ

千葉県立佐原高校、早稲田大学政治経済学部卒業

松下政経塾出身(在塾中、米国連邦下院議員政策スタッフを経験)

千葉県議会議員4期

衆議院議員3期

現在 立憲民主党政務調査会副会長

国土交通委員会、決算行政監視委員会、憲法審査会に所属

立憲民主党千葉県連副代表 千葉県ハンドボール協会会长

●後援会ニュース「雄志」 定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」を

年4回発行しています。 あなたの意見を反映します。

年会費一口2,000円 (何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

冠婚葬祭等の情報がありましたら、
谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整が
つけば、谷田川はじめが伺います。

千葉県第10区在住のお知り合いの方を ご紹介ください。



ご連絡お待ちしています

**TEL 0478-54-5678
FAX 0478-52-6991**